



宍道高校図書館だより〈地域版〉

生活体験発表 島根県大会のご案内

「生徒生活体験発表 島根県大会」が本校で開催されます。これは、県内の定時制・通信制高校で学ぶ生徒が、学校生活を通して感じ、学んだ貴重な体験を発表する大会です。一般の方も聴講できます。事前申し込みは不要ですので、ぜひお越しください。

日時	10月17日(木)
場所	宍道高等学校 体育館
日程	13:15~13:25 開会式
	13:25~14:45 発表
	14:45~15:10 審査(休憩)
	15:10~15:30 閉会式

13:10までに
体育館に直接
ご来場ください

宍道高校 文化祭のご案内

10月26日(土) は、宍道高校の文化祭です。
9:30~11:00まで、宍道高校体育館で 芸術鑑賞 を行います。

NPO法人「地球のステージ」による 映像と語りとライブ音楽
一般の方もご覧になれますので、ぜひご来場ください。(入場無料・事前申し込み不要)
午後からは、文化部展示、各種体験教室、ステージ発表などを開催します。

9:20までに
体育館に直接
ご来場ください

宍道高校図書館は地域の方もご利用になれます

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方
(登録時に住所等確認できるものがが必要です。)

利用できる日時

月曜～金曜 午前10時～午後4時

休校日や、学校行事・授業等により
利用できない場合もあります。

貸出 一人5冊まで2週間 借りられます。

お問い合わせは
宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

10月の地域開放日

利用できない日

学校行事により、利用できない日が多くなっています。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10日、11日、17日は、午前的み利用できます。

26日は、午後のみ利用できます。

事務室前の返却ポストは

平日の朝7時半～夕方7時まで

新着図書案内

島根の本

- 中海央道湖の科学** 水理・水質・生態系
今、中海央道湖では何が起きているのか？
(ハーベスト出版)



歴史・社会問題

- 図解でわかるシリーズ** (太田出版)
つながり、流れ、構造をわかりやすく図解。
『図解でわかる14歳から知る
影響と連鎖の全世界史』
『図解でわかる14歳から知っておきたい中国』
『図解でわかる14歳から知る日本戦後政治史』
『図解でわかる14歳からのお金の説明書』

- 政治と経済のしくみがわかるおとな事典**
知っておきたい政治と経済のしくみを、イラストと
ともにわかりやすく解説。(講談社)

- 10代の子どもが育つ魔法の言葉**
ドロシー・ロー・ノルト他/著 (PHP研究所)
10代は親にとっても子どもにとっても変化の時期。
大切なのは、「子どもとの絆を大切にしつつ、子ども
の手を放してあげること」。子育てのヒント満載。

自然・健康

- 日本列島のしくみ見るだけノート** (宝島社)
地震や火山の噴火、異常気象などの自然災害の
しくみが、イラストでよくわかる。

- おしゃべりながんの図鑑**
病理学から見たわかりやすいがんの話
小倉加奈子/著 (CCCメディアハウス)
病理医が、さまざまながんの特徴や診断の
ポイント、最新の治療法を語る。



- 美しい爪 健康な爪基礎知識**
爪のプロフェッショナルが教える (合同出版)
美しく健康的な爪で、好感度を高めましょう。

- 食生活パーフェクトブック**
食事で変わる子どもの未来 (少年写真新聞社)
「朝ごはんを食べない」「野菜を食べない」「おやつ
を食べすぎる」などの良くない食生活を続けている
と、どんなトラブルが発生するのか？ そうならない
ための工夫をアドバイス。

趣味・実用書

- 副菜いらずの満足ガレット**
体にうれしいそば粉で作る
- イラストで見る接客の基本とコツ**
カフェ・レストラン…テーブルサービスの教科書
- ウルトラかんたん篆刻**
ロウソク転写法で誰でもらくらく印づくり
- e スポーツのすべてがわかる本**
プログラマー、業界のしくみからお金の話まで



小説・エッセイ・手記

- ノーサイド・ゲーム**
池井戸 潤/著
TVドラマの原作。大手自動車メーカーのラグビー
チーム再建に挑む人々の物語。(ダイヤモンド社)
- 氷 獄** 海堂 尊/著 (KADOKAWA)
手術室での連続殺人事件の裁判を描く『チーム・
バチスタの栄光』のその後など、医療と司法の正義
を問う4作品。



- 平凡** 角田光代/著 (新潮社)
「もしあのとき〇〇していたら…」人生の分かれ道
を過ぎても、選ばなかった「もし」に揺れる人々の心
を描いた6つの物語。

- レフトハンド・ブラザーフッド**
知念実希人/著 (文藝春秋)
ある事故をきっかけに、左手から死んだ兄の声
が聞こえるようになった弟。殺人事件の容疑者として
疑われ、“兄弟”の逃避行が始まったのだが…。



- 傲慢と善良** 辻村深月/著 (朝日新聞出版)
突然姿を消した婚約者を追って、彼女の「過去」と
向き合うことになった主人公の物語。
- 夏の騎士** 百田尚樹/著 (新潮社)
ぼくが人生を切り拓く「勇気」を手にしたのは、31年
前の小学生の夏に経験した小さな冒険、そして友
情、恋だった。

- 落日** 湊かなえ/著 (角川春樹事務所)
15年前の一家殺害事件を映画化したいという相談
を受けた脚本家。事件の真実とは、人々の心の叫
びとは、「表現する」こととは、を問う。

- ゆめタウンの男** 山西義政/著 (プレジデント社)
戦後の広島で、闇市から身を起こし、年商7千億円
の巨大チェーン「イズミ」を築いた山西義政・名誉会
長の歩んだ道のり。